

# UM共通

## リリースノート

### 2305E

発行日	2023/05/31
最終改訂日	2023/07/11

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

# 目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. 在庫情報参考項目追加	4
2.2. 在庫調整	4
2.3. 月次在庫評価	4
2.4. 棚卸入力(単票) 実棚数の加算／上書き切替機能追加	4
2.5. 単位マスタ 削除制御追加	4
2.6. 購買オーダー	5
2.7. 丸めモードから偶数丸めを廃止	5
2.8. 不具合修正	5
3. オブジェクト変更情報	6
3.1. オブジェクト項目変更・廃止	6
3.2. オブジェクト項目追加(任意項目)	8
3.3. カスタムメタデータ型変更・廃止	8
3.4. カスタムメタデータ型追加	8
4. アップグレード前の注意事項	10
4.1. アップグレード前のバージョン確認	10
4.2. フローの有効化／無効化確認	10
5. アップグレード手順	12
【WMS対応パッケージ】	12
【2305Eパッケージ】	13
6. アップグレード後設定の注意事項	16
7. UM共通用設定 2023/05/31発行	17
7.1. フローの有効化／無効化設定	17
7.2. グローバル選択リスト値セットの追加・編集・削除	17
7.3. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート	22
7.4. グローバル選択リスト項目の初期値と並び順の変更	25
7.5. グローバル選択リスト値セット項目の無効化	27
7.6. カスタムメタデータ型項目の追加削除によるレイアウト編集	30
7.7. ページレイアウトの項目配置変更	32
<Lightningレコードページの項目追加手順>(例)作業オーダー	38
7.8. ページレイアウトのアクション変更	40
7.9. オブジェクトの選択リスト項目の初期値と並び順の変更	43
7.10. 項目セットの変更	45
7.11. リストビューの変更【任意】	47
7.12. 入力規則の有効化／無効化	54

## 改訂履歴

改訂日	Ver.			改訂内容
	工程進捗	販売購買	WMS	
2023/05/31	1.127	1.117	1.75	発行 共通パッケージver schema 1.121.1 label 1.117 utility 1.27 domain 1.133.1 service 1.22
2023/06/19	1.127	1.117	1.75	<ul style="list-style-type: none"> <li>●UM共通用設定 2023/05/31発行より下記を削除</li> <li>・会社設定マスタ 区分不整合データ修正</li> <li>●フローの有効化／無効化確認</li> <li>フロー一覧より「Product Order Status Update」を削除</li> </ul>
2023/07/11	1.127.1	1.117.4	1.75	共通パッケージver schema 1.121.1 label 1.117 utility 1.27 domain 1.133.4 service 1.22 工程進捗、販売購買パッケージのバージョンアップに合わせたバージョンに変更

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

# 1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- 在庫情報参考項目追加
- 在庫調整
- 月次在庫評価
- 棚卸入力(単票) 実棚数の加算／上書き切替機能追加
- 単位マスタ 削除制御追加
- 購買オーダー
- 丸めモードから偶数丸めを廃止
- 不具合修正
- オブジェクト変更情報

各変更内容につきましては、次ページ [ 詳細 ] よりご確認ください。

アップグレード後の

各変更による設定の追加等につきましては、[ UM共通用設定 ]よりご確認ください。

## 2. 詳細

### 2.1. 在庫情報参考項目追加

在庫情報の登録／更新時に参考情報も登録／更新できる機能を追加いたしました。

WMS在庫／WMS在庫明細へは登録／更新対象外です。

(例)在庫調整. 単位 ⇒ 在庫情報ヘッダ／在庫情報明細. 任意項目

※カスタムメタデータ型の設定により当機能を使用することができます。

※詳細は「UM共通:システム管理者ユーザーガイド」の「在庫情報参考項目追加」をご参照ください。

### 2.2. 在庫調整

取引区分が「計画外入庫」の場合に、在庫金額を指定できるようになりました。

指定した金額は、月次在庫評価の単価・金額計算に含まれます。

※カスタムメタデータ型「在庫調整在庫金額許可フラグ」がONの場合のみ金額指定が可能です。

### 2.3. 月次在庫評価

在庫調整で在庫金額を指定できるようになったことに伴い、月次在庫評価の単価・金額計算時、在庫調整で在庫金額を指定した金額分を含めるようになりました。

### 2.4. 棚卸入力(単票) 実棚数の加算／上書き切替機能追加

棚卸入力(単票)画面で、同じ在庫のキーを持つデータを更新するとき、

実棚数を入力された値で加算するか、上書きするかを選択出来る機能を実装いたしました。

※こちらの機能は以下の条件をともに満たす場合のみ使用可能となります。

- ・棚卸初期値区分が「ゼロ」の時
- ・同じ在庫のキーを持つデータが存在し、実棚数が0より大きい時



### 2.5. 単位マスタ 削除制御追加

品目マスタまたは品目単位マスタで対象の単位が使用されている場合に、単位マスタが削除できないよう制御を追加いたしました。

※単位、単位名称の更新は可能です。

## 2.6. 購買オーダー

品目マスタの最低発注数量と発注単位数に値を登録いただくことで、発注作成時に発注数量確認画面が表示されるようになります。

※詳細は「UM共通:ユーザーガイド」の【品目マスタ】をご参照ください。

※ご利用にはボタンを置き換える手動設定が必要です。UM共通用設定 2023/05/31発行の「ページレイアウトのアクション変更」をご参照ください。

## 2.7. 丸めモードから偶数丸めを廃止

グローバル選択リスト値「Round Mode Div Value」より、区分値「偶数丸め」を廃止しました。

偶数丸めのレコードがある場合、各処理が正しく動かなくなるため、ご注意ください。

※詳細は「[オブジェクト項目変更・廃止](#)」「[カスタムメタデータ型変更・廃止](#)」をご参照ください。

## 2.8. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- 棚卸

在庫反映時に在庫情報明細の在庫種別に値が入らない不具合を修正いたしました。

### 3. オブジェクト変更情報

#### 3.1. オブジェクト項目変更・廃止

下記表に変更や廃止となったオブジェクト項目の情報を記載いたしました。

※設定方法は「UM共通用設定」以降をご参照ください。

オブジェクト	変更内容	項目	手動 設定	理由	アプリケーション		
					工程 進捗	販 売 購 買	WM S
BS科目マスタ	廃止	廃止:販売使用 フラグ	必要	不要な項目のため、廃止しました。	—	●	—
	廃止	廃止:購買使用 フラグ	必要		—	●	—
PL科目マスタ	廃止	廃止:販売使用 フラグ	必要	不要な項目のため、廃止しました。	—	●	—
	廃止	廃止:購買使用 フラグ	必要		—	●	—
品目単位マスタ	桁数変更	品目単位No.	不要	自動採番の桁数を4桁から8桁に変更しました。 ※既存データへの影響はありません。	—	●	—
構成明細マスタ	桁数変更	構成No.	不要	自動採番の桁数を6桁から8桁に変更しました。 ※既存データへの影響はありません。	●	—	—
入金口座マスタ	廃止	廃止:銀行コー ド	必要	銀行マスタと銀行支店マスタと紐づけ るために廃止しました。	—	●	—
	廃止	廃止:銀行名	必要		—	●	—
	廃止	廃止:銀行支店 コード	必要		—	●	—
	廃止	廃止:銀行支店 名	必要		—	●	—
出荷指図	廃止	廃止:輸送会社	必要	類似項目が存在するため、廃止しました。	—	●	—
請求	廃止	廃止:銀行名	不要	入金口座マスタの項目変更に伴い、	—	●	—

オブジェクト	変更内容	項目	手動設定	理由	アプリケーション		
					工程進捗	販売購買	WM S
	廃止	廃止:銀行支店名	不要	廃止しました。	—	●	—
発注	廃止	廃止:輸送会社	不要	類似項目が存在するため、廃止しました。	—	●	—
	廃止	廃止:輸送会社責任者	不要		—	●	—
入金	廃止	廃止:処理区分	必要	不要な項目のため、廃止しました。	—	●	—
通貨マスタ	リスト削除	下記リストより「偶数丸め」を削除 ・レート換算丸めモード	必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
会社設定マスタ	リスト削除	下記リストより「偶数丸め」を削除 ・レート換算丸めモード ・単価×数量の丸めモード ・金額×税率の丸めモード	必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
受注見積	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
受注	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
出荷実績	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
売上	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
請求	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
購買見積	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
発注	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
入荷実績	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
仕入	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—
支払予定	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—

オブジェクト	変更内容	項目	手動設定	理由	アプリケーション		
					工程進捗	販売購買	WM S
支払実績	リスト削除		必要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。	—	●	—

### 3.2. オブジェクト項目追加(任意項目)

下記表に追加となったオブジェクト項目の情報を記載いたしました。

※設定方法は「UM共通用設定」以降をご参照ください。

オブジェクト	項目	手動設定	追加理由	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WM S
入金口座マスタ	銀行	必要	銀行マスタと銀行支店マスタと紐づけるために追加しました。	—	●	—
	銀行名	必要		—	●	—
	銀行支店	必要		—	●	—
	銀行支店名	必要		—	●	—
請求	銀行名	不要		—	●	—
	銀行支店名	不要		—	●	—
発注明細	受注明細	不要	受注から発注を作成する際に紐づけを行うため追加しました。	—	●	—

### 3.3. カスタムメタデータ型変更・廃止

下記表に変更や廃止となったカスタムメタデータ型の情報を記載いたしました。

※設定方法は「UM共通用設定」以降をご参照ください。

オブジェクト	変更内容	項目	手動設定	理由
UMドメイン設定	区分値削除	月次在庫評価 在庫単価丸めモード	不要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。
		月次在庫評価 在庫金額丸めモード	不要	金額計算処理の見直しに伴い、区分値「偶数丸め」を廃止しました。

### 3.4. カスタムメタデータ型追加

下記表に追加となったカスタムメタデータ型の情報を記載いたしました。

※設定方法は「UM共通用設定」以降をご参照ください。

オブジェクト	項目	手動設定	追加理由
UMドメイン設定	棚卸入力一括の検索 バッチサイズ	必要	棚卸機能で使用するため、追加いたしました。
システム制御	在庫調整在庫金額許可フラグ	必要	在庫調整機能で使用するため、追加いたしました。

## 4. アップグレード前の注意事項

### 4.1. アップグレード前のバージョン確認

アップグレード前に現在のスキーマバージョンの確認をしてください。設定するバージョンを把握するために必要です。

<手順>

- 1) 設定メニューより、ホーム >「インストール済みパッケージ」をクリックします。  
※ クイック検索 ボックスに「インストール済みパッケージ」と入力すると簡単に見つけられます。
- 2) 「インストール済みパッケージ」ページが表示されます。パッケージ名[snps\_um\_schema] レコードの、バージョン番号 を確認してください。UMWMSをご利用の場合は、パッケージ名 [UMWarehouseManagement] レコードの、バージョン番号 も確認してください。  
**※UMWMSをご利用の場合、バージョンによってはアップグレード時に追加の手順がございます。**

The screenshot shows the Salesforce AppExchange interface. The top navigation bar includes '設定' (Settings), 'ホーム' (Home), and 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager). The left sidebar has sections for 'アプリケーション' (Applications), 'パッケージ' (Packages), and 'パッケージマネージャ' (Package Manager). Under 'パッケージ', 'インストール済みパッケージ' is selected and highlighted with a red box. The main content area is titled 'インストール済みパッケージ' (Installed Packages) and displays a table of installed packages. The table columns are 'アクション' (Action), 'パッケージ名' (Package Name), '公開者' (Publisher), 'バージョン番号' (Version Number), '名前空間プレフィックス' (Namespace Prefix), and 'インストール日' (Install Date). The package 'snps\_um\_schema' is listed with a version number of 1.15 and is also highlighted with a red box.

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日
アンインストール	UMSalesManagement	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2021/10/11 21:21
アンインストール	UMGanttChart	Synapse Innovation Inc.	1.4	um_gantt	2022/03/11 10:47
アンインストール	UMWarehouseManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1	snps_um	2022/02/21 14:54
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/02/21 14:23
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.12.1	snps_um	2021/10/11 21:19
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	<b>snps_um_schema</b>	Synapse Innovation Inc.	<b>1.15</b>	snps_um	2021/10/11 21:14
詳細	0412000004C0RrAAK				
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2021/10/11 21:14

### 4.2. フローの有効化／無効化確認

アップグレード前に、フローの有効化、無効化の状態を確認してください。

製品のフローを手動で無効化している場合、アップグレードを行うと、自動で有効化されます。

アップグレードを行う前にフローを確認し、アップグレード後に元のフローの状態に変更ください。

確認対象のフローは下記を参照ください。

\*お客様独自で追加されたフローは確認対象外です。

フローの表示ラベル	アプリケーション		
	工程 進捗	販売 購買	WMS
Work Order Status Update	●	—	—
Work Order Status Update Product Order	●	—	—
Work Order Status Update Resource Log	●	—	—
Work Order Status Update Resource Result	●	—	—
Work Order isCompleted Status Update	●	—	—
SCM Project Master Contract End Date Set	—	●	—
SCM Project Master Project End Date Set	—	●	—
SCM Update Sales Create Bill Flg	—	●	—
SetPurchaseOrderRequestStatus	—	●	—
SCM Update Purchase Create Payment Flg	—	●	—
SetAreaBasevalue	—	—	●

## &lt;手順&gt;

- 1) 設定メニューより、ホーム >「フロー」をクリックします。  
※ クイック検索 ボックスに「フロー」と入力すると簡単に見つけられます。
- 2) 「フロー」ページが表示されます。「有効」欄を確認し、アップグレード後に元の状態に戻してください。

フローの表示ラベル	プロセス種別	有効	テン...	パッ...	最終更新者	最終更新日
Product Order Status Update	自動起動フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/06/08 13:19
Recurrence Schedule Flow	自動起動フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/09/16 20:02
SCM Debt Clearing Change Balance Flg	自動起動フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/09/16 20:02
SCM Payment Result Change Balance Flg	自動起動フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/09/16 20:02

## 5. アップグレード手順

UMWMSをご利用の場合は【[WMS対応パッケージ](#)】から実施ください。

UMWMSをご利用でない場合は【[2305Eパッケージ](#)】から実施ください。

### 【WMS対応パッケージ】

アップグレード前の注意事項で確認されたUMWMSのバージョンが下記に該当する場合は手順に沿ってアップグレードを実施ください。

**UMWMS Ver.1.1.0 ~ Ver.1.45.0 のバージョン** ※「運送業者マスタ」のタブ

**UMWMS Ver.1.8.0 ~ Ver.1.46.0 のバージョン** ※「出荷予定. 廃止:作業オーダー」項目

該当しない場合は【[2305Eパッケージ](#)】から実施ください。

※WMS固有で使用していたオブジェクトを製品共通に移動したため、下記の手順が必要となります。

※バージョンの確認方法は[ アップグレード前のバージョン確認 ]をご参照ください。

### <手順>

1) 手順2)のUMWMSのVerに合う共通パッケージをアップグレードします。

①Schema ver1.96.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzyoAAC>

②Label ver1.85.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzyjAAC>

③Utility ver1.25.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzprAAC>

④Domain ver1.103.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzyyAAC>

⑤Service ver1.18.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzJkAAC>

2) UMWMSから「運送業者マスタ」のタブと「出荷予定. 廃止:作業オーダー」項目を削除するパッケージをアップグレードします。

WMS ver.1.46.1

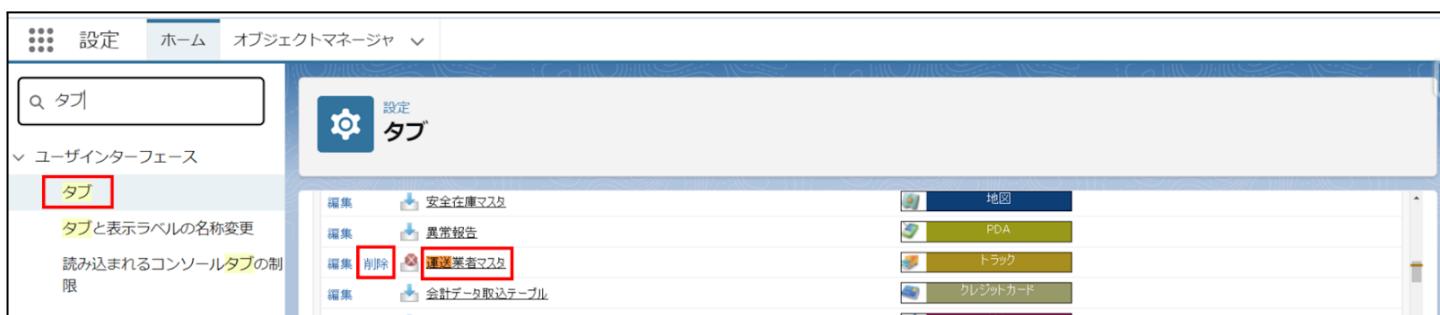
<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004O03jAAC>

3) タブを手動で削除します。

削除するパッケージにアップグレードしてもタブが残ってしまいますので手動で削除が必要です。

a) ホーム設定より、「タブ」ページを開きます。

b) 運送業者マスタの「削除」をクリックします。



- c) 再度確認メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- d) 「タブ」ページより運送業者マスタの行が削除されていることをご確認ください。

4) 続けて【2305Eパッケージ】のアップグレードを実施ください。

#### 【2305Eパッケージ】

パッケージURL:

①Schema ver.1.121.1

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000002YfgEAAS>

②Label ver.1.117.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000002YfeIAAS>

③Utility ver.1.27.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004XYDgAAO>

④Domain ver.1.133.4

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000002YgJzAAK>

⑤Service ver.1.22.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x0000048Ms0AAE>

※アップグレード後、運送業者マスタのリストビューは「最近参照したデータ」のみの状態です。  
ご利用になる場合は、リストビューの設定手順は「[リストビューの変更【任意】](#)」をご参照ください。

#### <手順>

- 1) 本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。

上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。

(例)<https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>

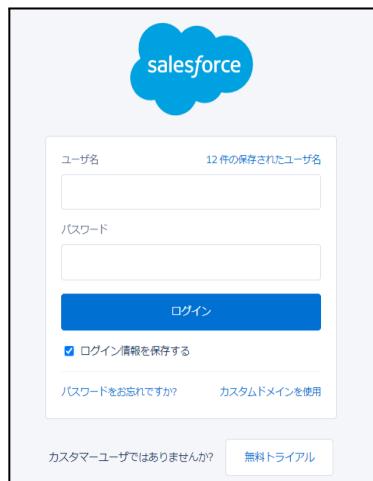
- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。

上記パッケージURLにアクセスします。

※パッケージURL①から順番にアップグレードを行ってください。

※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください。

- 3) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



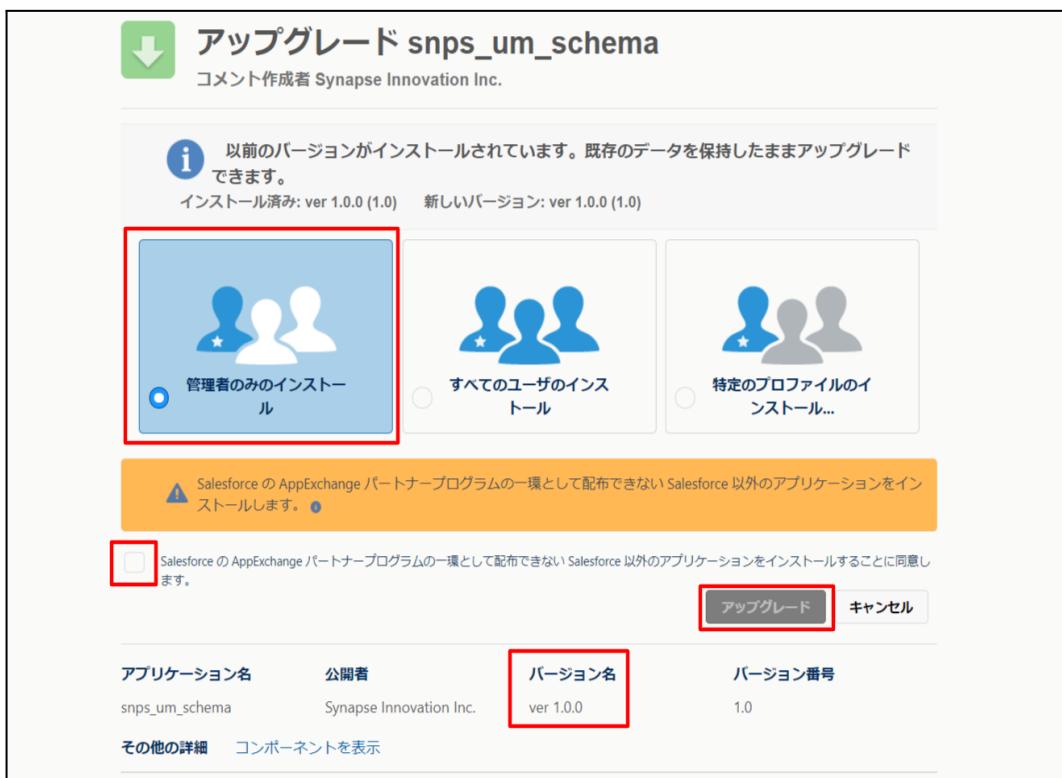
4) アップグレード実行画面が表示されます。

※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

※インストール済みverと新しいバージョンverが同じ場合はそのパッケージのアップグレードは不要です。

#### <実行手順>

- 「管理者のみのインストール」をクリックします。
- 下図のように「同意」チェックボックスがある場合はONにします。
- 「アップグレード」ボタンをクリックします。



5) アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」とメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。



6) [インストール済みパッケージ] ページが表示されます。インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。

①Schema～⑤Serviceのアップグレードがすべて完了したらUM製品のリリースノートに戻り、UM製品のアップグレードを行ってください。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間オーバーライド	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snps_um	2022/03/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMPProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2022/03/08 19:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.141	snps_um	2022/03/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2022/03/08 18:46	✓	0	73	123	不合格
説明	04tx000004C0RrAAK									
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/03/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2022/03/08 18:53	✓	0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ  
アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

## 6. アップグレード後設定の注意事項

アップグレード内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。

各注意事項をご確認のうえ、設定をお願いいたします。

ご利用のバージョンや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

- アップグレード対象の下記記載の対象パッケージのURL実行がすべて完了後に実施ください。

<対象パッケージ>

①Schema

②Label

③Utility

④Domain

⑤Service

⑥アップグレード対象のUM製品

- アップグレード前のバージョンから現在のバージョンまでの設定がすべて完了してから実施ください。

現在のバージョンの設定の前に、[ アップグレード前のバージョン確認 ] で確認したバージョン(=アップグレード前のバージョン)からアップグレード後のバージョン(=現在のバージョン)までの設定を行ってください。

設定内容は各バージョンの [スキーマアップグレード設定資料] [UM共通:リリースノート] の設定内容を参照してください。

(対象バージョン例)

アップグレード前のバージョンが 1.0、現在のバージョンが 1.2 の場合は、ver1.1、ver1.2 の2バージョンの設定が必要です。

※アップグレード後のオブジェクトや項目名は最新の名称となります。

そのため、過去のリリースノートに記載のオブジェクト名や項目名とは異なる場合がございますのでご了承ください。

オブジェクト名や項目名の変更は各「UM共通:リリースノート」のオブジェクト変更情報をご参照ください。

- 設定対象のアプリケーションについて

各設定内容には設定対象の表を作成しており、対象のアプリケーションに●をつけています。

アップグレードしたUM製品に●がついている設定内容は必ず設定してください。

(例) 下記の場合はUM工程進捗をアップグレードした場合には必ず設定してください。

アプリケーション		
工程 進捗	販売 購買	WM S
●	—	—

## 7. UM共通用設定 2023/05/31発行

### 7.1. フローの有効化／無効化設定

[フローの有効化／無効化確認]で確認したフローと、バージョンアップ後のフローを照らし合わせ、有効化の状態に変更がある場合は、バージョンアップ前の状態に変更ください。

確認対象のフローや設定手順は[フローの有効化／無効化確認]を参照ください。

### 7.2. グローバル選択リスト値セットの追加・編集・削除

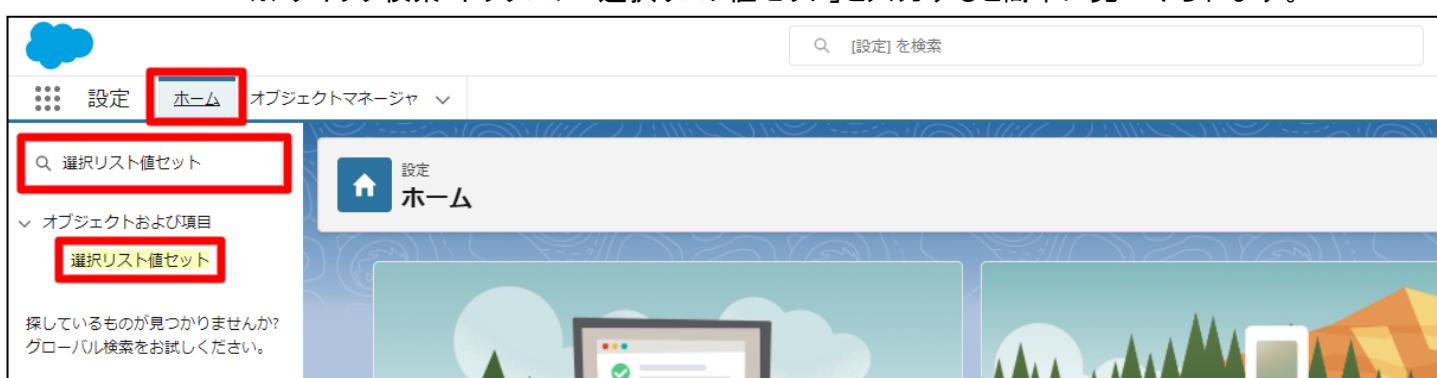
下記表のグローバル値セットに選択リスト値を追加・編集します。

グローバル値セット 表示ラベル	変更 内容	選択リスト値	API 参照名
Apportion Division (配賦区分)	追加	1:Department Apportion	DepartmentApportion ※追加後、手順3)の「編集」の場合 に沿って編集が必要です。
Apportion Division (配賦区分)	削除	1:Department apportion (値の置換にて1:Department Apportionに置換)	DepartmentApporttton

<手順>(例) Event Div ValueにLot Changeを追加

1) 設定メニューより、ホーム > の「選択リスト値セット」をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「選択リスト値セット」と入力すると簡単に見つけられます。



2) [選択リスト値セット] ページが表示されます。[グローバル値セット] セクションの該当の表示ラベルをクリックします。

※索引をクリックすると簡単に見つけられます。

The screenshot shows the SAP Fiori Launchpad with the '選択リスト値セット' (List Value Set) application selected. The application interface includes a search bar at the top, a navigation bar with '設定' (Settings), 'ホーム' (Home), and 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager), and a sidebar with 'オブジェクトおよび項目' (Objects and Items) and '選択リスト値セット' (List Value Set). The main content area displays the '選択リスト値セット' page with a title, a brief description, and a table listing global list value sets. A red box highlights the 'Event Div Value' row in the table.

- 3) [グローバル値セット(管理)] ページが表示されます。[値] セクションの該当のボタンをクリックします。

a) 「新規の場合」

- i) 値セクションの「新規」ボタンをクリックします。

選択リスト値セット

アクション	値	API 名前	フォーマット	グラフの色	更新者
編集   刪除   無効化	Manufacturing Results	ManufacturingResults	動的に割り当て済み	工程進捗テスト管理番号	2023/12/10 10:00

- ii) [選択リスト値の追加] ページが表示されます。入力欄に追加する選択肢を入力し、「このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。」チェックボックスをONにして、「保存」ボタンをクリックします。API 参照名の編集が必要な場合は次の手順に進んでください。

※入力欄には複数の選択肢を一括入力することができます。改行して入力してください。

iii) API 参照名の編集が必要な場合、値セクションの「編集」ボタンをクリックします。

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集	削除   無効化	ManufacturingResults	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	WorkResults	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	WorkManagementResults	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	WarehousingResults	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	ChildItemConsumptionActualResult	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	ChildItemRequirement	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	ProvideActualResult	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	ShipOut	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	InventoryMovement	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	StockAdjustment	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	ShipInPlanned	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	ShipIn	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	InventoryChecking	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:08
編集	削除   無効化	Lot Change	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2022/04/07 15:40
編集	削除   無効化	Shelving	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2022/04/07 15:39
編集	削除   無効化	Picking	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2022/04/07 15:39

iv) API 参照名を修正し、「保存」ボタンをクリックします。

b) 「編集」の場合

- i) 該当の選択リスト値の「編集」ボタンをクリックします。

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
<a href="#">編集</a>	Holdings	Holdings	<input checked="" type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User User, 2022/08/22 12:25
<a href="#">編集</a>	Collection request	Collection request	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User User, 2022/08/22 11:39

- ii) [選択リスト値の編集] ページが表示されます。変更内容に記載の内容を変更し「保存」ボタンをクリックします。  
 (例) 表示ラベルの変更

表示ラベル	<input type="text" value="Hold"/>
API 参照名	<input type="text" value="Holdings"/>
デフォルト	<input checked="" type="checkbox"/> マスタリストのデフォルト 値に設定する
グラフの色	<input type="color"/>

- c) 「削除」の場合  
 i) 該当の選択リスト値の「削除」ボタンをクリックします。

選択リスト値セット

グローバル値セットの詳細

値	API 多段名	デフォルト	グラフの色	更新者
請求   預込   無効化 Advance Payment	AdvancePayment	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程選択リスト 管理者ユーザ 2022/01/02 10:58
請求   預込   無効化 This Month	ThisMonth	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程選択リスト 管理者ユーザ 2022/01/02 10:58
請求   預込   無効化 Two Months Later	TwoMonthsLater	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程選択リスト 管理者ユーザ 2022/01/02 10:58

ii) [値の置換] ページが表示されます。

削除する値の代わりとなる値を指定して「保存」ボタンをクリックします。

選択リスト値セット

値の置換

Month Select Div Value 9

値「Two Months Later」を選択リストから削除...

① レコードの値を次の値に置換: This Month

② レコードの値を空白欄に置換

保存 キャンセル

### 7.3. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート

本アップグレードでの翻訳ファイルバージョンは「Ver.1.121.1」となります。

<差分の翻訳ファイルの適用手順>

※ [ [グローバル選択リスト値セットの追加・編集・削除](#) ]を事前に行ってください。

- 1) 以下のURLより、サポートサイトへログインしてください。

<https://synapse-i.force.com/s/login/>



- 2) 「インポートファイル」をクリックします。



- 3) [翻訳ファイル]より、必要なアップグレード用翻訳ファイルをダウンロードしてください。

**インポートファイル**  
データー括込のフォーマットなどの  
製品にインポートするファイルを掲載しています。

ホーム > インポートファイル

翻訳ファイル ※選択肢の項目に翻訳を当てるファイルです。バージョンアップ時に使用します。  
※注意事項：古いバージョンから順次インポートしていただきますようお願いいたします。

アップグレード用

01. 日本語

ファイル	最終更新日	ダウンロード
Schema_日本語_ver_05_アップグレード用翻訳ファイル.stf	2023/03/10 15:36	ダウンロード
Schema_日本語_ver_06_アップグレード用翻訳ファイル.stf	2023/03/10 15:36	ダウンロード
Schema_日本語_ver_07_アップグレード用翻訳ファイル.stf	2023/03/10 15:36	ダウンロード

- 4) 適用する環境の設定メニューより、ホーム >「インポート」をクリックします。  
※ クイック検索 ボックスに「インポート」と入力すると簡単に見つけられます。

設定 ホーム オブジェクトマネージャ ▾

Q. インポート

ユーザインターフェース  
トランザクションワークベンチ  
インテグレーション  
データインポートウィザード

探ししているものが見つかりませんか?  
グローバル検索をお試しください。

ホーム

デジタルトラストカードを有効化  
COVID期間中にデジタルカードを完全に再開する方法を学ぶ

Mobile Publisher  
Mobile Publisher を使用して、独自のブランドが沿って

設定アシスタントに移動  
Salesforce の設定の基本的な手順を案内します。

- 5) [インポート] ページが表示されます。「ファイルを選択」ボタンをクリックして起動する画面に 手順 3)でダウンロードしたファイルを選択し、「インポート」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Salesforce Translation Import Wizard. The main title is 'インポート' (Import). Below it, there are four steps: 1. インポートを開始する前に、次の手順を実行します。 2. ファイルを ZIP で圧縮 (省略可能) 3. ファイルを選択してアップロード 4. ファイルのインポート. Step 3 is highlighted with a red box around the 'Select File' button.

- 6) インポート完了のメールが届くことを確認してください。メールの件名が「翻訳のインポートに失敗しました」の場合は、お手数ですが、下記のいずれかを何度かお試しください。
- ・再度、手順 5) を実行する。
  - ・一度ログアウトし、再度ログインの上、手順 5) を実行する。

The email subject is '翻訳のインポート完了' (Translation Import Completed). The body of the email states: 'インポートのために 2021/10/19 23:27:26 JST に送信された picklistValue.stf 翻訳ファイルが完了しました。以下のファイルのインポートに成功しました。 picklistValue.stf'. It also includes a message of thanks and information about the user's account.

## 7.4. グローバル選択リスト項目の初期値と並び順の変更

下記表のグローバル値セットの選択リスト値の初期値と並び順を変更します。

グローバル値セット 表示ラベル	選択リスト値の初期値	選択リスト値の並び順
Apportion Division (配賦区分)	※設定不要です	1:Department Apportion 2:Item Apportion 3:Process Apportion

<手順>(例) 工程手配明細マスタの有償支給区分の初期値をNotにし、並び順を変更する。

- 1) 設定メニューより、ホーム > の「選択リスト値セット」をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「選択リスト値セット」と入力すると簡単に見つけられます。

- 2) [選択リスト値セット] ページが表示されます。[グローバル値セット]セクションの該当の表示ラベルをクリックします。  
※索引をクリックすると簡単に見つけられます。

- 3) [グローバル値セット(管理)] ページが表示されます。「並び替え」ボタンをクリックします。  
※初期値に変更する選択肢項目の [デフォルト] 欄が ON になっている場合、[値] セクションの並び順が対象の並び順になっている場合は、以降の手順は不要です。

設定のホーム

サービス設定アシスタント

多要素認証アシスタント

リリース更新

Lightning Experience 切り替えアシスタント

新しい Salesforce モバイルアプリケーションクイックスタート

オプティマイズ

管理

ユーザ

データ

メール

クイック検索

オブジェクトマネージャ

検索 [設定] を検索

★ + ? ☰ 🔍

**選択リスト値セット**

▼ 情報

表示ラベル	Paid Provide Div Value
名前	PaidProvideDivValue
説明	(翻訳なし) なし無償有償
名前空間クレフィックス	snpse_um

使用される選択リスト値

有効および推奨された選択リスト値 3 (最大 1,000)

編集

**値**

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集   削除   無効化	Not	Not	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2022/03/24 22:24
編集   削除   無効化	Free	Free	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2022/03/14 13:30
編集   削除   無効化	Paid	Paid	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2022/03/14 13:30

4) [選択リスト値の編集] ページが表示されます。[値の並び替え] セクションで値の並び順とデフォルト値を設定し、「保存」ボタンをクリックします。

設定のホーム

サービス設定アシスタント

多要素認証アシスタント

リリース更新

Lightning Experience 切り替えアシスタント

新しい Salesforce モバイルアプリケーションクイックスタート

オプティマイズ

管理

ユーザ

データ

メール

プラットフォームツール

アプリケーション

機能設定

Einstein

オブジェクトおよび項目

クイック検索

オブジェクトマネージャ

検索 [設定] を検索

★ + ? ☰ 🔍

**選択リスト値の編集**

Paid Provide Div Value

このページのヘルプ

値の並び替え

値

- Not
- Free
- Paid

上へ

下へ

最上位へ

最下位へ

デフォルト値

Not

□ 値を入力順ではなく文字コード順に表示

保存 キャンセル

## 7.5. グローバル選択リスト値セット項目の無効化

下記表のグローバル選択リスト値セットの項目を無効化します。

グローバル値セット 表示ラベル	値	変更内容	アプリケーション		
			工程 進捗	販売 購買	WMS
Round Mode Div Value (丸めモード区分)	Round To The Nearest Even Intergers	無効化 翻訳に日本語:「廃止」/英語:「zz_Abolition」を付与	—	●	—

<手順>(例)工程区分の項目を無効化する。

1) 設定メニューより、ホーム > の「選択リスト値セット」をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「選択リスト値セット」と入力すると簡単に見つけられます。

2) [選択リスト値セット] ページが表示されます。[グローバル値セット]セクションの該当の表示ラベルをクリックします。

※索引をクリックすると簡単に見つけられます。

The screenshot shows the 'Selection List Value Set' page under the 'Setting' menu. In the left sidebar, 'Selection List Value Set' is highlighted with a red box. The main area displays a table of global value sets. One row, 'Process DIV Value', is also highlighted with a red box.

アクション	表示ラベル	説明
編集   消除	Pad Provide DIV Value	(翻訳なし) なし,無償,有償 none, free, paid
編集   消除	Payment Cutoff DIV Value	On Call Payment, One-time Payment 都度支払,一括支払
編集   消除	Payment Status	Apply Approved/Completed/Paid/Suspend 申請,承認済,確定済,受払済,保留
編集   消除	PickList Corrects	X □ ○ X □ ○
編集   消除	Process DIV Value	Automatic Purchase, Delay, Immediate Arrival Process Order, Manual Purchase, Process, Process Order, Quality Check, Quantity Check, Storage, Transport 購買(自動),滞留,工程完了(即時入荷),購買(手動),加工,工程完了,品質検査,数量検査,貯蔵,運搬

3) [グローバル値セット(管理)] ページが表示されます。[値]セクションで無効化する項目の「無効化」リンクをクリックします。画面上部に確認メッセージが表示されますので「OK」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Selection List Value Set Management' page under the 'Setting' menu. In the left sidebar, 'Selection List Value Set' is highlighted with a red box. The main area displays a table of values. One row, 'Process DIV Value', is highlighted with a red box.

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集   消除   無効化	Process	Process	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2021/12/14 16:08
編集   消除   無効化	Quantity Check	QuantityCheck	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2021/12/14 16:08
編集   消除   無効化	Quality Check	QualityCheck	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2021/12/14 16:08
編集   消除   無効化	Storage	Storage	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2021/12/14 16:08
編集   消除   無効化	Delay	Delay	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2021/12/14 16:08
編集   消除   無効化	Transport	Transport	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2021/12/14 16:08
編集   消除   無効化	Automatic Purchase	Automatic Purchase	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2022/05/29 15:40
編集   消除   無効化	Manual Purchase	Manual Purchase	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2022/05/29 15:40
編集   消除   無効化	Process Order	Process Order	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2022/05/29 15:40
編集   消除   無効化	Immediate Arrival Process Order	Immediate Arrival Process Order	□	動的に割り当て済み	工程進捗テスト_管理者ユーザ_2022/05/29 15:40



- 4) 設定メニューより、ホーム > の「翻訳」をクリックします。  
※ クイック検索 ボックスに「翻訳」と入力すると簡単に見つけられます。

- 5) 検索条件を選択します。

言語: 日本語／英語

設定コンポーネント: グローバル値セット

無効な値の表示: ON

- 6) 該当の「値の表示ラベル」の「+」をクリックして値を展開します。  
該当の項目の「値の表示ラベルの翻訳」に変更する値に日本語:「廃止:項目名」／英語:「zz\_Abolition:項目名」を入力します。

- 7) 「保存」ボタンをクリックします。

Q. 翻訳

▼ ユーザインターフェース

▼ トランスレーションワークベンチ

**翻訳**

翻訳言語設定

探しているものが見つかりませんか?  
グローバル検索をお試しください。

トランスレーションワークベンチで操作を開始する

- 言語を選択します（複数の言語の翻訳を行う場合）。
- 設定コンポーネントを選択します。
- 必要に応じて、オブジェクトと部分を選択します。たとえば、ワークフロー - ToDo には、翻訳可能な用語を含むオブジェクト（取引先、取引先責任者など）と部分（件名やコメント）があります。
- 翻訳例をダブルクリックして、新しい値を入力します。タップを使用して次の行に移ります。

検索条件を選択します。

言語	日本語
設定コンポーネント	グローバル値セット
無効な値の表示	<input checked="" type="checkbox"/>

値の表示ラベル 値の表示ラベルの翻訳 **保存** キャンセル 無効 異更あり

## 7.6. カスタムメタデータ型項目の追加削除によるレイアウト編集

下記表のカスタムメタデータ型項目の追加削除に伴い、レイアウトの編集を行います。

設定することで、追加項目が使用できるようになり、削除項目が使用できなくなります。

※カスタムメタデータ型の説明の詳細は「UM共通:システム管理者ユーザーガイド」の「カスタムメタデータ型の設定【必須／任意】」をご参照ください。

※廃止項目がレイアウトにある場合は、レイアウトから削除してください。

カスタムメタデータ型 表示ラベル	ページレイアウト	変更 内容	項目(項目の表示ラベル) ※項目と項目の表示ラベルが同じ場合は項目のみ記載
UMドメイン設定	UMドメイン設定レイアウト	追加	棚卸入力一括の検索バッチサイズ

### <手順>(例)システム制御

1) 設定メニューより、設定 > カスタムメタデータ型をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「カスタムメタデータ型」を入力すると簡単に見つけられます

2) 「該当の表示ラベル」をクリックします。

アクション	表示ラベル	インストール済みパッケージ	名前空間プレフィックス	表示	API 参照名	レコードサイズ	説明
レコードの管理	BatchExecutionResultDestination	snpse_um	公開	snpse_um_BatchExecutionResultDestination_mdt	251		
レコードの管理	Certification	snpse_um	公開	snpse_um_Certification_mdt	906		
レコードの管理	HttpRequest Settings	snpse_um	公開	snpse_um_HttpRequest_Settings_mdt	1476		
レコードの管理	JwConnect Settings	snpse_um	公開	snpse_um_JwConnectSettings_mdt	456		
レコードの管理	SObjectEventTraceAvailability	snpse_um	公開	snpse_um_SObjectEventTraceAvailability_mdt	161		
レコードの管理	SObjectStockControlAvailability	snpse_um	公開	snpse_um_SObjectStockControlAvailability_mdt	161		
レコードの管理	UMバンク設定	um_gantt	公開	um_gantt_UMBankSetting_mdt	151		
レコードの管理	UMトリガ設定	snpse_um	公開	snpse_um_UMTriggerSetting_mdt	151		
レコードの管理	UMドメイン設定	snpse_um	公開	snpse_um_UMDomainSetting_mdt	475		
レコードの管理	UM工程バッチ処理既往件数	snpse_um	公開	snpse_um_MaxNumberofBatchProcessesSetting_mdt	144		
レコードの管理	UM工程推進件数設定	snpse_um	公開	snpse_um_UMProcessSetting_mdt	850		
レコードの管理	システム制御	snpse_um	公開	snpse_um_SystemControl_mdt	215	システム制御用メタデータ	
レコードの管理	品目マスター品番自動設定	snpse_um	公開	snpse_um_ItemNameAutoSetting_mdt	181		

3) 該当のカスタムメタデータ型の詳細ページが表示されます。ページレイアウトセクションの該当ページレイアウトのアクション「編集」リンクをクリックします。

アクション	項目の表示ラベル	API 参照名	インストール済みパッケージ	データ型	項目管理可能性	インデックス付き	制御項目	更新者
編集	Account Trans Flg	sns_um_AccountTransFlg_c		チェックボックス、登録者が編集可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/03/08 12:37
編集	ARBalanceCalculated	sns_um_ARBalanceCalculated_c		チェックボックス、登録者が編集可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/06/27 11:10
編集	Completed product inventory setting	sns_um_CompletedProductInventorySetting_c		選択リスト、登録者が編集可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/06/19 17:31
編集	Number of days to deploy control order	sns_um_NumOfDaysDeployControllingOrder_c		数値(4, 0)、アップグレード可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/06/27 11:10
編集	Stock Allocate Flg	sns_um_StockAllocateFlg_c		チェックボックス、登録者が編集可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/03/08 12:37
編集	UWMS Flg	sns_um_UWMS_Flg_c		チェックボックス、登録者が編集可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/03/08 12:37
編集	廃止	sns_um_AccountTransFlg_c		チェックボックス、アップグレード可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/06/27 11:10
編集	廃止	sns_um_UWMS_Flg_c		チェックボックス、アップグレード可能				工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/06/27 11:10

削除済み項目(0)

入力規則

ページレイアウト

アクション	ページレイアウト名	インストール済みパッケージ	作成者	更新者
編集	System Control Layout		工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/02/22 15:16	工程進捗テスト 管理者ユーザ, 2022/06/27 11:44

4) ページレイアウト個別のページが表示されます。項目をドラッグ & ドロップで任意の場所に配置します。

5) 「保存」ボタンをクリックします。

※System Controlレイアウトの配置例

項目	カスタムメタデータコード名	表示ラベル	最終更新者
セクション	Completed product...	カスタムメタデータコード名: 廃止	表示ラベル: 廃止
空白スペース	Number of days to...	サンプルテキスト	サンプルテキスト
Account Trans Flg	Stock Allocate Flg	登録者	保護シート別: チェックボックス
ARBalanceCalculated	UWMS Flg	廃止	名前空間プレフィックス

情報 (編集ページのみヘッダーを表示)

★ ● 表示ラベル サンプルテキスト  
★ ● カスタムメタデータコード名 サンプルテキスト  
UMWMS Flg ✓  
Account Trans Flg ✓  
Stock Allocate Flg ✓  
Completed product inventory setting サンプルテキスト  
Number of days to deploy control order 516  
ARBalanceCalculated ✓

システム情報 (編集ページのみヘッダーを表示)

作成者 サンプルテキスト 最終更新者 サンプルテキスト

カスタムリンク (ヘッダーを表示しない)

## 7.7. ページレイアウトの項目配置変更

下記表のオブジェクトの項目変更に伴い、割り当て済みページレイアウトに対して項目配置と設定変更をします。

※カスタムLightningレコードページをご利用の場合はLightningレコードページにも追加対応が必要です。

追加項目の反映方法につきましては、「[Lightningレコードページの項目追加手順](#)」をご参照ください。

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
BS科目	BS Account Layout	削除	廃止:販売使用フラグ (zz_Abolition:Sales Use Div)	—	●	—
		削除	廃止:購買使用フラグ (zz_Abolition:Purchase Use Div)	—	●	—
		追加	入金振替使用フラグ (Receipt Transfer Use Div) ※既に追加されている場合は、設定不要です。	—	●	—
		追加	支払振替使用フラグ (Payment Transfer Use Div) ※既に追加されている場合は、設定不要です。	—	●	—
PL科目	PL Account Layout	削除	廃止:販売使用フラグ (zz_Abolition:Sales Use Div)	—	●	—
		削除	廃止:購買使用フラグ (zz_Abolition:Purchase Use Div)	—	●	—
		追加	債権振替使用フラグ(AR Transfer Use Div) ※既に追加されている場合は、設定不要です。	—	●	—
		追加	債務振替使用フラグ(AP Transfer Use Div) ※既に追加されている場合は、設定不要です。	—	●	—
BS科目設定	BS Account Setting Layout	追加	決済方法(Domestic Settle)	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
			Method) ※既に追加されている場合は、設定不要です。			
入金口座マスター	UM販売管理 Remitting Masterレイアウト	追加	銀行(Bank)	—	●	—
		追加	銀行名(Bank Name)	—	●	—
		追加	銀行支店(Bank Branch)	—	●	—
		追加	銀行支店名(Bank Branch Name)	—	●	—
		削除	廃止:銀行コード (zz_Abolition:Bank Code)	—	●	—
		削除	廃止:銀行名 (zz_Abolition:Bank Name)	—	●	—
		削除	廃止:銀行支店コード (zz_Abolition:Bank Branch Code)	—	●	—
		削除	廃止:銀行支店名 (zz_Abolition:Bank Branch Name)	—	●	—
生産計画	UMPROCESS_ProductionPlanLayout	削除	工程手配ヘッダ(Process Pattern)	●	—	—
出荷指図	UM販売管理 Ship Instructionレイアウト	削除	廃止:輸送会社 (zz_Abolition:Transport Company)	—	●	—
請求	UM販売管理 Billレイアウト	参照ON	伝票区分(Slip Type)	—	●	—
発注	UM販売管理 Purchase Orderレイアウト	削除	納入先住所(Delivery Cust Address)	—	●	—
支払予定	UM販売管理 Paymentレイアウト	参照ON	伝票区分(Slip Type)	—	●	—
下記は債権債務機能をご利用のお客様のみ設定ください。						

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
入金	UM販売管理 Receiptレイアウト	削除	廃止:処理区分 (zz_Abolition:ProcessType) ※項目が2つあるので注意 「名前: snps_um_ProcessType2」 を削除	—	●	—

## &lt;手順&gt; (例)品目マスタ

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。  
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



The screenshot shows the 'Object Manager' page in the 'Settings' section. The top navigation bar has '設定' and 'ホーム' buttons, and the active tab is 'オブジェクトマネージャ'. A search bar at the top right contains the text '品目マスタ'. Below the search bar, there is a 'スキーマビルダー' button and a '作成' button. The main area displays a table with two rows. The first row is highlighted with a red box and labeled '品目マスタ'. The second row is labeled '客先品目マスタ'. The columns in the table are '表示ラベル', 'API 参照名', '種別', '説明', '最終更新', and 'リリース済み'.

- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、「ページレイアウト」ページの「ページレイアウトの割り当て」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the 'Item' details page. The top navigation bar has '設定' and 'ホーム' buttons, and the active tab is 'オブジェクトマネージャ'. A sidebar on the left shows '詳細', '項目とリレーション', and 'ページレイアウト' (which is highlighted with a red box). The main area shows a table titled 'ページレイアウト' with two rows. The first row is 'UMPROCESS\_MaterialMasterLayout' and the second is '品目マスタレイアウト'. There is a 'クイック検索' input field, a '新規' button, and a 'ページレイアウトの割り当て' button, which is highlighted with a red box.

- 3) [レイアウトの割り当て] ページが表示されます。[ページレイアウト] 欄の対象のページレイアウトをクリックします。  
※ページレイアウトが複数ある場合はそれぞれ設定が必要です。

設定 > オブジェクトマネージャ 品目マスター

詳細  
項目とリレーション  
**ページレイアウト**  
Lightning レコードページ  
ボタン、リンク、およびアクション  
コンパクトレイアウト  
項目セット  
オブジェクト制限  
レコードタイプ  
条件  
検索レイアウト

レイアウトの割り当て  
**品目マスター**  
<カスタムオブジェクトに戻る: 品目マスク>

以下のテーブルは、プロファイルごとに割り当てられたページレイアウトを表示しています。

プロファイル	ページレイアウト
Chatter External User	品目マスター(レイアウト)
Chatter Free User	品目マスター(レイアウト)
Chatter Moderator User	品目マスター(レイアウト)
Identity User	品目マスター(レイアウト)
Minimum Access - Salesforce	品目マスター(レイアウト)
UM工程選択Platformユーザ	品目マスター(レイアウト)
UM工程選択ユーザ	品目マスター(レイアウト)
システム管理者	品目マスター(レイアウト)
ソリューション管理者	品目マスター(レイアウト)
マーケティングユーザー	品目マスター(レイアウト)
契約管理者	品目マスター(レイアウト)
標準 Platform ユーザ	品目マスター(レイアウト)
標準ユーザ	品目マスター(レイアウト)

- 4) ページレイアウト個別のページが表示されます。追加する項目をドラッグ & ドロップで任意の場所に配置します。必須化／解除する項目のプロパティを開き、必須フラグをON／OFFにします。  
**※項目の配置例**

設定 > オブジェクトマネージャ 品目マスター

詳細  
項目とリレーション  
**ページレイアウト**  
Lightning レコードページ  
ボタン、リンク、およびアクション  
コンパクトレイアウト  
項目セット  
オブジェクト制限  
レコードタイプ  
条件  
検索レイアウト  
リストビューボタンレイアウト  
Restriction Rules

品目マスターの詳細

レイアウトのプロパティ

項目  
ボタン  
クイックアクション  
モバイルおよびLightningのアクション  
既存ルックアップ  
関連リスト  
レポートグラフ  
Visualforceページ

クイック検索 項目名

セクション  
空白スペース  
Default Composition Pattern  
Default Process Pattern  
Item Abbreviation

Delete Flag ItemCode Lot Control QualityControlFlag Ship Target Flg Template Process ... Weight 所有者

External Item Code Inventory Management Item Code Order Division Remarks Supplier Use Term 最終更新者 作成者

Receive Target Flg Starting Date Set... Unit Weight Unit

Default Process Pattern Production No Control Required Purchase... Tax Type Valid Term

ItemCode サンプルテキスト  
ItemName サンプルテキスト  
Unit サンプルテキスト  
Weight Unit サンプルテキスト  
Ship Target Flg ✓  
Use Term 55,574  
Default Composition Pattern サンプルテキスト  
Production No Control サンプルテキスト  
Lot Control サンプルテキスト  
Lot Numbering Timing サンプルテキスト  
Template Process サンプルテキスト  
Delete Flag ✓

**※項目を必須項目へ変更例(例) 製造実績の終了時刻を必須項目にする**

This screenshot shows the 'Manufacturing Performance' page setup in the Project Manager. The left sidebar includes options like 'Lightning レコードページ', 'ボタン、リンク、およびアクション', and '条件'. The main area displays a table with columns: セクション (Section), Completion Flag, Item, Production Count, Start Date Time, Warehousing Loc., 空白スペース (Blank Space), Co-ProductFlag, Item Name, Production Order, Total Defective P..., 最終更新者 (Last Updated By), Available Deadline, Delivery Date, Lot No., Production Result No, Unit, 作成者 (Creator), By-Product Flag, End Date Time, Number Of Good Pr..., Remarks, Use Deadline. Below the table is a 'Manufacturing Performance' detail section with fields for Item, Start Date Time, Number Of Good Products, Lot No., Remarks, By-Product Flag, Production Order, Warehousing Loc., End Date Time, Total Defective Product, Unit, and Co-ProductFlag.

This screenshot shows the same 'Manufacturing Performance' page setup as above, but with a 'required' indicator (blue asterisk) placed next to the 'End Date Time' field in the detail section. A red box highlights this field, and another red box highlights the '必須項目' (Required Item) checkbox in the 'Project Properties' dialog box that appears when the field is selected.

※項目を参照項目へ変更例(例)仕入の納入在庫場所を参照項目にする

This screenshot shows the 'Purchase' page setup in the Project Manager. The left sidebar includes options like 'Lightning レコードページ', 'ボタン、リンク、およびアクション', and 'オプジェクト制限'. The main area displays a table with columns: 項目 (Section), All Total (Org Cu...), Consumption Tax C..., Delete Flg, Delivery Cust Con..., Discount Amount, 空白スペース (Blank Space), Create Payment Flg, Delivery Base, Delivery Cust Zip..., Domestic Settle N..., Supplier Contact, Exchange Rate Ro..., All Total (Contra...), All Total (Office...). Below the table is a 'Purchase Properties' detail section with fields for Purchase No, Purchase Date, Purchase Division, Supplier, Slip Issue Date, Chargeable Provide Flg, Delete Flg, Delivery Stock Place, Supplier Contact, Delivery Stock Place, Project, Red Slip Flg, Create Payment Flg, and a 'Supplier' section. A red box highlights the 'Delivery Stock Place' field, and another red box highlights the '必須項目' (Required Item) checkbox in the 'Project Properties' dialog box that appears when the field is selected.

※セクション追加例(例)管理項目マスターに雛形情報セクションを追加する

セクション名: 空白スペース  
セクションヘッダーの表示位置: 詳細ページ, 繁体ページ  
レイアウト: 2-列  
タブキーの順序: 左から右へ

セクション名: 空白スペース  
セクションヘッダーの表示位置: 詳細ページ, 繁体ページ  
レイアウト: 2-列  
タブキーの順序: 左から右へ

5) 「保存」ボタンをクリックします。

Ship Target Flg: 表示ラベル: Ship Target Flg  
名前: sncsumShipTargetFlg  
種別: チェックボックス

## ＜Lightningレコードページの項目追加手順＞(例)作業オーダー

- 1) オブジェクトマネージャ設定より、該当オブジェクトのページを開きます。  
※ページを開くまでの手順は、基本操作のオブジェクトマネージャ設定をご参照ください。
  - 2) 「Lightningレコードページ」を選択し、ご利用されているカスタムLightningレコードページをクリックします。

Lightning レコードページ

3件の項目(表示ラベル用)

新規 ページ割り当てを表示

表示ラベル	組織のデフォルト	アプリケーションのデフォルト	その他の割り当て	更新者
UMPM__WorkOrder		デスクトップ (2), 電話 (2)		工程進捗テスト 管理者ユーザ、2021/10/31 22:34
Work Order Record Page				工程進捗テスト 管理者ユーザ、2021/10/13 11:40
作業オーダーデフォルト詳細	デスクトップ, 電話			工程進捗テスト 管理者ユーザ、2021/10/13 11:18

※該当のエリアをクリックしたときに「ページ>レコードの詳細」が表示された場合は、対応不要です。

The screenshot shows the Lightning Application Builder interface. The top navigation bar includes tabs for 'Lightning アプリケーションビルダー' (Lightning Application Builder), 'ページ' (Page), and '品目マスタディフォルト詳細' (Product Master Default Detail). On the right, there are buttons for '分析' (Analytics) and '有効化' (Enable). A red box highlights the breadcrumb 'ページ > レコードの詳細' (Page > Record Detail).

The main content area displays a product master record titled 'testitem : テスト品目'. It has tabs for '関連' (Relationships) and '詳細' (Details). The '詳細' tab shows fields like '品目' (Product), '外部品番' (External Product Number), 'testitem : テスト品目' (Product Name), '品目コード' (Product Code), 'testitem' (Category), '品目名' (Product Name), 'テスト品目' (Test Product), and '品目定義' (Product Definition). To the right, there are sections for '活動' (Activities) and 'Chatter'.

3) 項目タブをクリックし、配置したい項目を項目群からドラッグ & ドロップで配置します。

4) 「保存」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Lightning Application Builder interface for a custom object named "UMPM\_WorkOrder".

**Left Sidebar (Components):**

- Search bar: 検索...
- Section: 項目コンポーネント (1)
  - 項目セクションコンポーネント (1): 設定: 項目セクション
  - 必須項目 (1): 設定: ステータス
  - 項目 (26):
    - オーダー数量
    - 作成者
    - 作業オーダーNo.
    - 作業場所
    - 作業着手予定期日
    - 依頼先
    - 備考
    - 入庫場所
    - 品目
- AppExchangeで追加コンポーネントを取得

**Middle Area:**

Displaying a work order record for "WO-002258" with details like 品目 (Item), オーダー数量 (Order Quantity), 実績数量 (Actual Quantity), 工程 (Process), 工程名 (Process Name), 工程区分 (Process Category), and 品質検査 (Quality Inspection).

**Right Sidebar (Page Configuration):**

- 表示ラベル: UMPM\_WorkOrder
- API参照名: UMPM\_WorkOrder1
- ページ種別: レコードページ
- オブジェクト: 作業オーダー
- テンプレート: ヘッダーと1つの範囲 (Header and one scope)
- 説明: SalesForce モバイルアプリケーションのページレベルの動的アクション有効化 (Checkboxes for dynamic actions at the page level)
- ヒント: 1

## 7.8. ページレイアウトのアクション変更

下記表のオブジェクトに対して、アクションを設定します。  
レコード詳細ページ等で表示されるボタンが変更されます。

オブジェクト	ページレイアウト	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
請求	UM販売管理 Billレイアウト	削除	請求書出力(snps_um_BillPdfOutputDownload) ※ボタンが2つあるのでご注意ください。	—	●	—
受注	UM販売管理 Sales Order レイアウト	削除	発注作成(snps_um_CreatePurchaseOrder) ※ボタンが2つあるのでご注意ください。	—	●	—
		追加	発注作成 (snps_um_SalesOrder_c.snps_um_CreatePurchaseOrder2) ※ボタンが2つあるのでご注意ください。	—	●	—
購買オーダー	Purchase Order Requestレイアウト2  ※UM販売購買をインストールしていない場合は設定不要	削除	発注(snps_um_PurchaseOrder) ※ボタンが2つあるのでご注意ください。	●	●	—
		追加	発注 (snps_um_PurchaseOrderRequest_c.snps_um_PurchaseOrder2) ※ボタンが2つあるのでご注意ください。	●	●	—

### <手順> (例)受注生産

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



The screenshot shows the Oracle Cloud Object Manager interface. The top navigation bar has '設定' (Settings), 'ホーム' (Home), and 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager). The 'オブジェクトマネージャ' button is highlighted with a red box. Below the navigation is a search bar with the text '受注生産' (Sales Order) also highlighted with a red box. The main area is titled 'オブジェクトマネージャ' and shows a table with one item: '受注生産' (snps\_um\_BuiltToOrder\_c) which is a custom object. The table includes columns for '表示ラベル' (Label), 'API参照名' (API Reference Name), '種別' (Type), '説明' (Description), '最終更新' (Last Update), and 'リリース済み' (Released). The 'Label' column for the row is also highlighted with a red box.

- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、「ページレイアウト」ページの「ページレイアウト」から該当のページレイアウトを選択します。

設定 > オブジェクトマネージャー  
受注生産

詳細 ベージレイアウト  
1件の項目 (ベージレイアウト名順)

ページレイアウト名 作成者 更新者

ページレイアウト名: Built To Orderレイアウト  
作成者: 工程進捗テスト 管理者ユーザ、2022/03/15 14:36  
更新者: 工程進捗テスト 管理者ユーザ、2022/03/15 14:38

3) Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションの「上書きしてカスタマイズ」(レンチのアイコン)をクリックします。

Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

このセクションのアクションは、Salesforce により定義済みです。定義済みアクションを上書きすれば、このレイアウトを使用する Lightning Experience およびモバイルアプリケーションページのカスタマイズされたアクションリストを設定できます。[Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション] セクションでアクションをカスタマイズし、レイアウトを保存した場合、クリックして上書きすると、このセクションでそのセットのアクションがデフォルトにより継承されます。

4) ページレイアウト個別のページが表示されます。モバイルおよびLightningのアクションから項目をドラッグ & ドロップし、Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションセクション内の任意の場所に配置します。

※受注生産の配置例

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目 モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース
ファイル	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

編集 削除 新規行動 新規ToDo 活動の記録 投稿 ファイル

受注生産の詳細 標準ボタン: [編集] [削除] [コピー] [所有者を変更] [レコードタイプを変更] [印刷用に表示] [共有] [共有階層] [承認申請] カスタムボタン

5) 「保存」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Salesforce Setup interface for configuring mobile and Lightning actions. The top navigation bar includes '設定' (Setup), 'ホーム' (Home), and 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager). The current page is '受注生産' (Sales Order) under 'オブジェクトマネージャ'.

The main area displays a table of actions categorized by object type:

項目	メーリル	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ	新規行動
ボタン	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース	新規行動
ケイウ アクション	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ	新規取引先
<b>モバイルおよび Lightning のアクション</b>				新規ToDo	新規リード	新規取引先
拡張ルックアップ	レコードタイプを変更	感謝	質問			
関連リスト						
レポートグラフ						

A message at the bottom states: "現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャー-レイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャー-レイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。"

At the top of the page, there are buttons for '保存' (Save), '適用' (Apply), '指定した形式でプレビュー' (Preview in selected format), 'キャンセル' (Cancel), '元に戻す' (Reset), 'やり直し' (Redo), and 'レイアウトのプロパティ' (Layout Properties).

## 7.9. オブジェクトの選択リスト項目の初期値と並び順の変更

下記表のオブジェクトの選択リスト値の初期値と並び順を変更します。

オブジェクト	選択リスト	選択リスト値の初期値	選択リスト値の並び順	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
請求	伝票区分	初期値をAdvance Receivedに変更	設定不要	—	●	—
支払予定	伝票区分	初期値をAdvance Paymentに変更	設定不要	—	●	—
支払実績明細	伝票区分	初期値を設定しない	設定不要	—	●	—

<手順>(例)請求の伝票区分の初期値をAdvance Receivedにし、並び順を変更する。

1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。

※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



The screenshot shows the Salesforce Object Manager. The top navigation bar has '設定' and 'ホーム' buttons, followed by a dropdown menu 'オブジェクトマネージャ'. A red box highlights the 'オブジェクトマネージャ' button. Below it, the main title is 'オブジェクトマネージャ' with a '設定' icon. A search bar contains the text '請求' with a magnifying glass icon, and a '作成' button with a plus sign. The table below lists two objects: '廃止:請求残高' and '請求'. The '請求' row is highlighted with a red box. The table columns are '表示ラベル', 'API 参照名', '種別', '説明', '最終更新', and 'リリース済み'. The '請求' row shows 'snps\_um\_BillBalance\_c' as the API reference name, 'カスタムオブジェクト' as the type, and '2023/05/10' as the last update date.

2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「項目とリレーション」をクリックし、「項目とリレーション」ページから対象の選択リスト項目をクリックします。



The screenshot shows the '請求' object's detail page. The top navigation bar includes a cloud icon, a search bar with '[設定] を検索', and various configuration icons. The main title is '設定 > オブジェクトマネージャ' with a '請求' icon. On the left, there are tabs: '詳細' (selected), '項目とリレーション' (highlighted with a red box), 'ページレイアウト', and 'Lightning レコードページ'. The '項目とリレーション' tab shows a sub-section '伝票区分' (highlighted with a red box). The table below lists fields: 'snps\_um\_SlipType\_c' (選択リスト) and 'CreatedBy' (参照関係(ユーザ)). There are buttons for '新規', '削除済みの項目', '項目の連動関係', and '項目履歴管理の設定'.

3) 対象の選択リスト項目のページが表示されます。[値] セクションの「並び替え」ボタンをクリックします。

※初期値に変更する選択肢項目の [デフォルト] 欄が ON になっている場合、[値] セクションの並び順が対象の並び順になっている場合は、以降の手順は不要です。

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集   削除   無効化	No Origin Slip	NoOriginSlip	<input checked="" type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:09
編集   削除   無効化	One-time	One-time	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2023/04/04 11:43
編集   削除   無効化	On Call	OnCall	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2021/12/14 16:09
編集   削除   無効化	Advance Received	AdvanceReceived	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	工程進捗テスト 管理者ユーザ 2022/12/26 15:01

4) [選択リスト値の編集] ページが表示されます。[値の並び替え] セクションで値の並び順とデフォルト値を設定し、「保存」ボタンをクリックします。

## 7.10. 項目セットの変更

下記表のオブジェクトに対して、項目セットの項目を変更します。

オブジェクト	項目セット	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
請求明細	明細コンポーネント表示項目	並び順を変更	<対象項目> Cost Price (Contract Currency)(原価単価(取引通貨)) Cost Amount (Contract Currency)(原価金額(取引通貨))  ※以下の並び順を推奨します。 Cost Price (Contract Currency) Cost Amount (Contract Currency)	—	●	—

<手順> (例) 支払予定明細に消費税計算区分を項目セット

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。  
※クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



The screenshot shows the 'Object Manager' page. The search bar at the top right contains the text '支払予定明細'. A table below lists one record:

表示ラベル	API 参照名	種別	説明	最終更新	リリース済み
支払予定明細	snps_um__PaymentDetail_c	カスタムオブジェクト		2023/03/07	✓

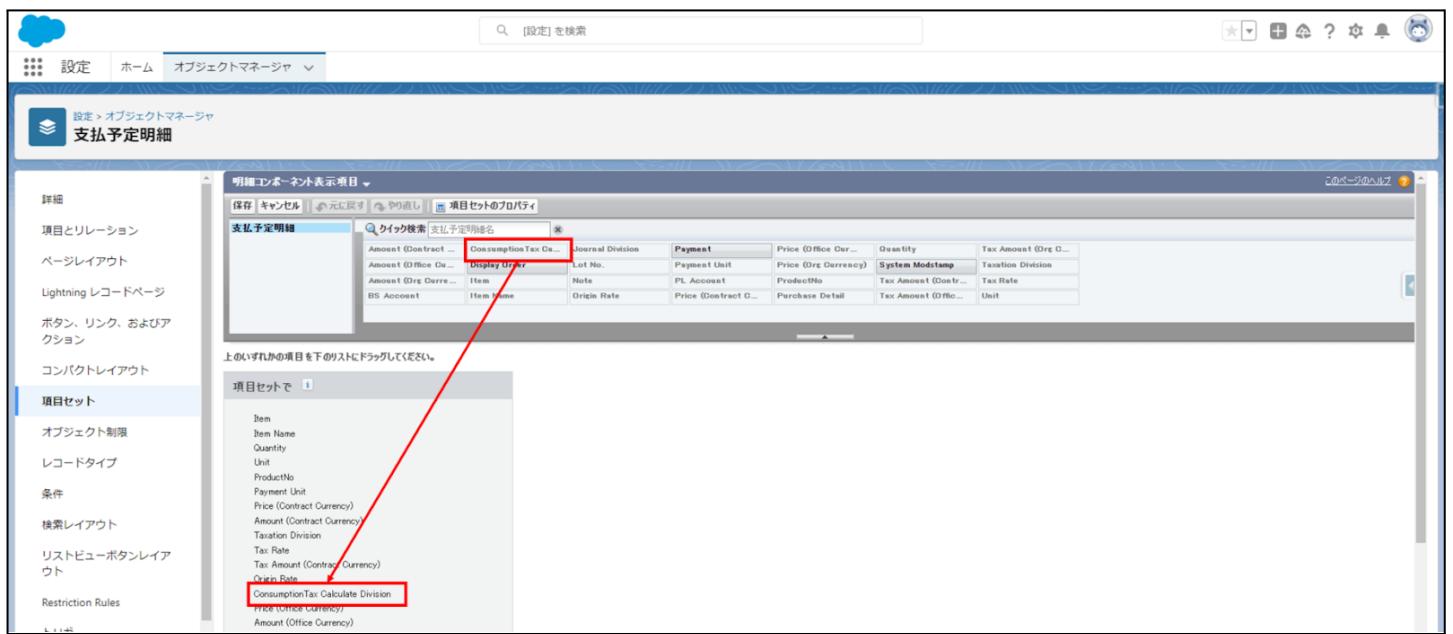
- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「項目セット」をクリックし、該当の項目セット[明細コンポーネント表示項目]をクリックします。



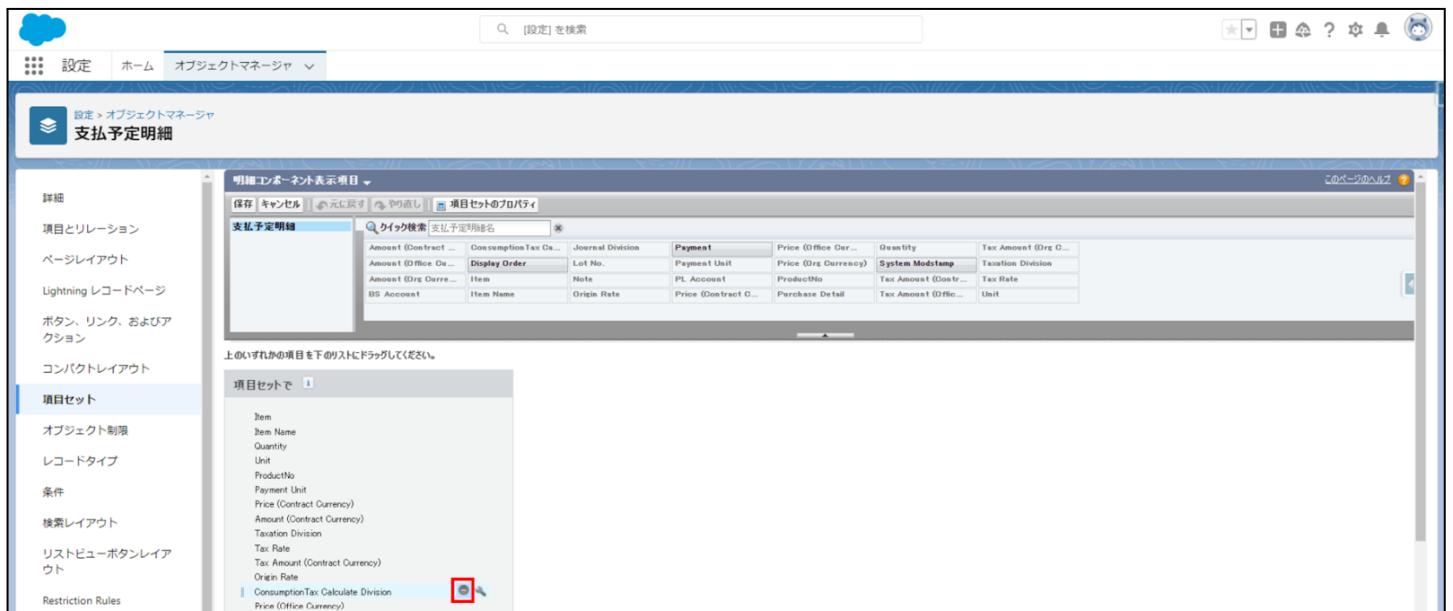
The screenshot shows the detail page for the '支払予定明細' object. On the left, there is a sidebar with various options like '詳細', '項目とリレーション', 'ページレイアウト', etc. The main area is titled '項目セット' and shows a table with one record:

項目の表示ラベル	API 参照名	作成者	更新者	説明
明細コンポーネント表示項目	snps_um__ScmDetailLayoutFieldSet	User User, 2023/03/08 10:46	User User, 2023/03/15 15:26	明細コンポーネントの表示項目順を定義

3) 追加したい項目[Consumption Tax Calculate Division]をドラッグ＆ドロップをしてリストに追加し、「保存」ボタンをクリックします。



※項目を削除したい場合は、削除アイコンをクリックします。



## 7.11. リストビューの変更【任意】

下記表のオブジェクトに対して、リストビューの配置を変更しました。任意設定のため変更しなくても業務に影響はございません。

リストビューの種類によって手順が異なります。

リストビューの種類に応じて、手順1、手順2のうち適切なものに従って設定してください。

※「検索レイアウト」が表示されない場合は対象のカスタムオブジェクトの[詳細]の「編集」ボタンより、検索状況セクションの「検索を許可」チェックボックスをONにしてください。

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※ 任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WMS
運送業者マスタ ※既に設定済みの場合は対応不要です。	手順 1	最近参照したデータ	運送業者コード 運送業者名称 運送業者略称 最終更新者 最終更新日	—	—	●
	手順 2	すべて選択	運送業者コード 運送業者名称 運送業者略称 最終更新者 最終更新日	—	—	●
BS科目マスタ	手順 1	最近参照したデータ	BS科目 外部BS科目コード 備考	—	●	—
	手順 2	すべて選択	BS科目 外部BS科目コード 備考	—	●	—
PL科目マスタ	手順 1	最近参照したデータ	PL科目 外部PL区分コード 備考	—	●	—
	手順 2	すべて選択	PL科目 外部PL区分コード 備考	—	●	—
WMS在庫明細	手順 1	最近参照したデータ	WMS在庫明細No. WMS在庫 受払区分 品目 ロットNo. 在庫場所 エリア 棚番	—	—	●

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※ 任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WMS
			受扱数量 日時			
前払金	手順 2	すべて選択	前払金No. 部門 拠点 支払金額 支払日 支払先	—	●	—
入金  ※以下項目を削除しました。 廃止:処理区分	手順 1	最近参照したデータ	入金No. 入金日 決済方法 前受金請求 受注 消込済フラグ 入金金額 伝票ステータス 赤伝フラグ	—	●	—
	手順 2	すべて選択	入金No. 入金日 決済方法 通貨 前受金フラグ 前受金請求 受注 消込済フラグ 入金金額 伝票ステータス 赤伝フラグ 仕訳作成済フラグ 残高作成フラグ 基軸換算金額	—	●	—
入金口座マスタ	手順 1	最近参照したデータ	入金口座名 口座名義人 口座番号 口座区分 銀行口座区分 銀行 銀行支店 適用開始日 適用終了日 有効フラグ	—	●	—
	手順 2	すべて選択	入金口座名 口座番号	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※ 任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WMS
			口座名 口座名義人 口座区分 銀行口座区分 銀行 銀行名 銀行支店 銀行支店名 適用開始日 適用終了日 有効フラグ			

<手順1>(例)構成明細マスタの最近参照したデータ

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



The screenshot shows the Synapse Innovation Platform's Object Manager. The top navigation bar includes '設定' (Settings), 'ホーム' (Home), and 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager). The main title is 'オブジェクトマネージャ' with a subtitle '構成明細マスタ'. A search bar at the top right contains the text '構成明細マスタ' with a magnifying glass icon. Below the search bar, there are buttons for 'スキマビルダー' (Sitemap Builder) and '作成' (Create). The main content area displays a table with one item: '構成明細マスター' (API 参照名: snps\_um\_Composition2\_c, 種別: カスタムオブジェクト, 説明: , 最終更新: 2022/03/14, リリース済み: ✓). The '構成明細マスター' entry in the table is also highlighted with a red box.

- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「検索レイアウト」をクリックし、「検索レイアウト」ページからプロファイル「デフォルトのレイアウト」の「編集」をクリックします。

検索レイアウト

16件の項目 (プロファイル順)

プロファイル	表示される列
デフォルトのレイアウト	構成No., 親品目名称, 子品目, 投入順序, 投入量, 最終更新者, 最終更新日
Chatter External User	デフォルトのレイアウト
Chatter Free User	デフォルトのレイアウト
Chatter Moderator User	デフォルトのレイアウト
Guest License User	デフォルトのレイアウト
Identity User	デフォルトのレイアウト
Minimum Access - Salesforce	デフォルトのレイアウト
UM工程進捗Platformユーザ	デフォルトのレイアウト

3) [検索レイアウトの編集] ページが表示されます。「選択済みの項目」に任意の項目を設定し、「保存」ボタンをクリックします。

構成明細マスタ 検索結果

この検索レイアウトで使用する項目を選択してください。選択した項目によって検索結果の表示が決定するだけで、実際に検索される項目には影響しません。この選択によって、検索結果列をユーザがカスタマイズするために使える項目が決まります。[検索項目に関する詳細情報の詳細](#)については、オンラインヘルプを参照してください。

選択可能な項目	選択済みの項目
カスタムオブジェクト ID 【廃止】子品目工程パターン 【廃止】親品目 【廃止】親品目工程 原単位分母数 原単位分母単位 工程順序 構成ヘッダマスター 子品目名称 親品目 投入量単位	構成No. 親品目名称 子品目 投入順序 投入量 最終更新者 最終更新日

すべてのユーザの検索結果列のカスタマイズを上書き

**標準ボタン**  
このビューについては、カスタマイズ可能な標準のボタンはありません。

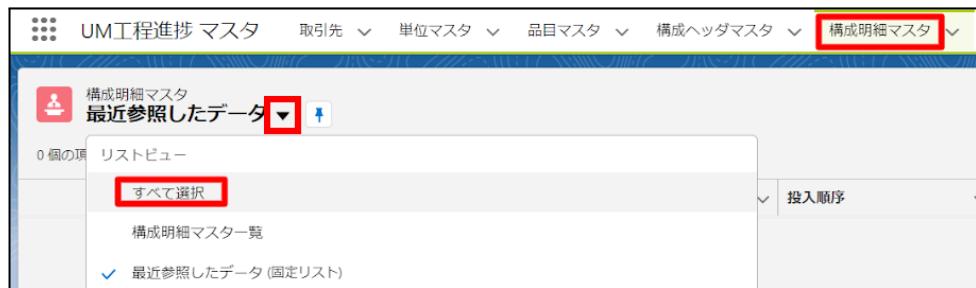
**カスタムボタン**  
[新規カスタムリストボタンを作成するには、こちらをクリックしてください](#)

**保存** **キャンセル**

## <手順2>(例)構成明細マスタのすべて選択

- 対象のオブジェクトをクリックします。

- 2) 対象のオブジェクトのリストビューページが表示されます。リストビューネームの右横「▼」メニューより、リストビュー「すべて選択」をクリックします。



リストビューが見当たらない場合は新規作成ください。

- a) 画像赤枠の「歯車」アイコンをクリックし、リストビューコントロールから「新規」をクリックします。



- b) 新規リストビュー画面が表示されます。各項目を入力／選択し「保存」ボタンをクリックします。

(例) 入力内容は任意ですがご参考ください。

リスト名 :すべて選択

リスト API 参照名 :All

誰がこのリストビューを表示しますか? :すべてのユーザがこのリストビューを表示できる

- c) 検索条件の「所有者別に絞り込み」をクリックし、「すべての[対象のオブジェクト]」を選択し、「完了」ボタンをクリックします。



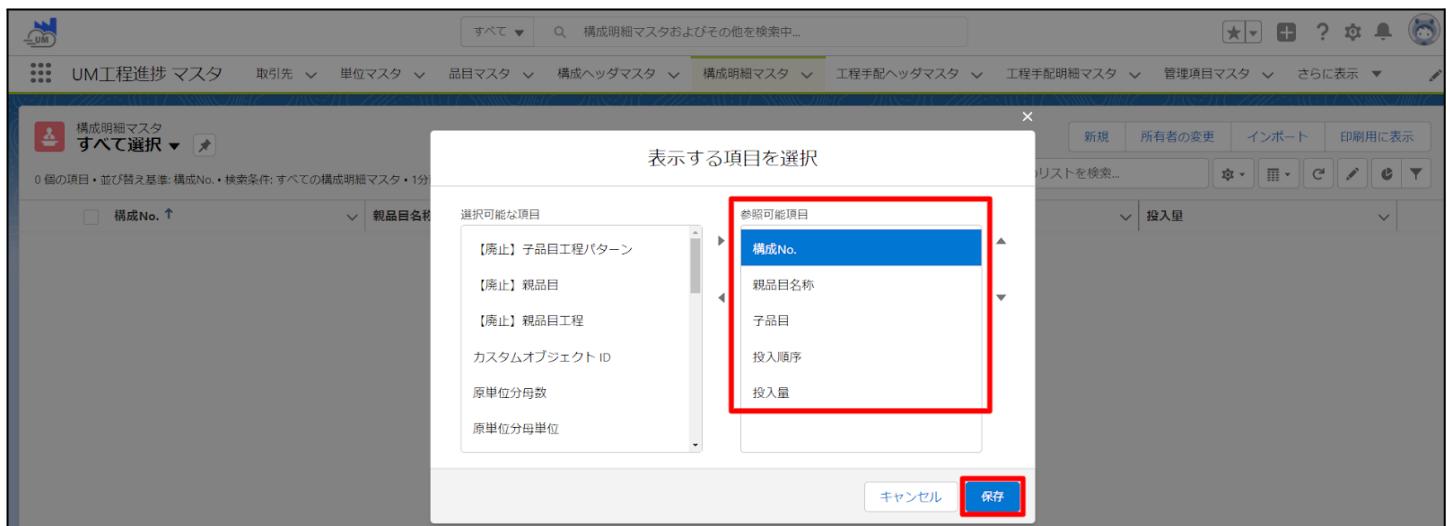
d) 「保存」ボタンをクリックすることで新規リストビューの作成設定は完了です。



3) リストビュー「すべて選択」が表示されます。「歯車」アイコンをクリックし、リストビューコントロールから「表示する項目を選択」をクリックします。



4) [表示する項目を選択] が表示されます。「参照可能項目」に任意の項目を設定し、「保存」ボタンをクリックします。



## 7.12. 入力規則の有効化／無効化

下記表のオブジェクトの入力規則を有効化／無効化します。

オブジェクト	入力規則名	有効／無効	アプリケーション		
			工程 進捗	販 売 購 買	WM S
入金	FieldsIsNotEditableIfApproved ※既に設定済の場合、追加の設定は不要です。	無効	—	●	—
	SlipStatusIsNotEditableIfApproved ※既に設定済の場合、追加の設定は不要です。	有効	—	●	—

<手順>(例) 入金の入力規則を無効化

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。  
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



The screenshot shows the Salesforce Object Manager. The top navigation bar has '設定' (Settings) selected. Below it, the main header says 'オブジェクトマネージャ'. A search bar contains the text '入金'. The main table displays one record for the 'Receipt' object:

表示ラベル	API 参照名	種別	説明	最終更新	リリース済み
入金	snps_um_Receipt_c	カスタムオブジェクト		2022/08/31	✓

- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「入力規則」をクリックします。

レコードタイプ  
条件  
検索レイアウト  
リストビューボタンレイアウト  
Restriction Rules  
トリガ  
フロートリガ  
**入力規則**

**入力規則**  
6件の項目 (ルール名順)

ルール名	エラー表示場所	エラーメッセージ	有効	更新者
CannotDeleteOrEditAsDeletedOrDisabled	ページの最上位	It cannot be deleted or modified because it has already been erased or the input disabled flag is set.	✓	UM販売管理 管理者、2022/08/31 20:30
FieldsIsNotEditableIfApply	ページの最上位	When Slip Status is 'Apply', fields other than 'Sales Order' and 'Remarks' cannot be edited. Please edit from "Reprocess Slip".	✓	UM販売管理 管理者、2022/08/31 20:30
FieldsIsNotEditableIfApproved	ページの最上位	When Slip Status is 'Approved', fields other than 'Sales Order' and 'Remarks' cannot be edited. Please edit from	✓	UM販売管理 管理者、2022/08/31 20:30

3) [入力規則] 一覧ページが表示されます。対象の入力規則の右端にある「▼」メニューをクリックして、編集をクリックします。

レコードタイプ  
条件  
検索レイアウト  
リストビューボタンレイアウト  
Restriction Rules  
トリガ  
フロートリガ  
**入力規則**

**入力規則**  
6件の項目 (ルール名順)

FieldsIsNotEditableIfApproved	ページの最上位	other than 'Sales Order' and 'Remarks' cannot be edited. Please edit from "Reprocess Slip".	✓	UM販売管理 管理者、2022/08/31 20:30
<b>partialFieldIsNotEditable</b>	ページの最上位	Cannot be edited if Slip Status is Apply. Please edit from "Reprocess Slip".	✓	UM販売管理 管理者、2022/09/02 9:27
redSlipsNotEditable	ページの最上位	相手入金が設定済みのため、設定できません。	✓	UM販売管理 管理者、2022/08/31 20:30
SlipStatusIsNotEditableIfApproved	ページの最上位	Slip Status cannot be edited if Slip Status is Apply. Please edit from "Reprocess Slip".	✓	UM販売管理 管理者、2022/08/31 20:30

4) [入力規則] 編集ページが表示されます。対象入力規則の「有効／無効」列に応じて[有効] のチェックをONまたはOFFにし「保存」ボタンをクリックすることで設定完了です。  
※「有効」の場合はチェックON、「無効」の場合はチェックOFFに変更ください。

入金

入力規則 (管理)

この入力規則は管理されています。つまり、編集できるのは特定の属性のみです。詳細情報の表示

入力規則の編集	保存	保存 & 新規	キャンセル
ルール名: partialFieldIsNotEditable			
名前空間: snscs_um			
有効: <input checked="" type="checkbox"/>			
説明: 「受注」「備考」「削除フラグ」のみ、そのままの編集を許可する。 それ以外の項目の編集は不可。			

エラー条件式